

品質で選べば
朝日フェンス



積雪
地用

積雪環境でのよりよい空間づくりをサポート

朝日積雪地用フェンス シリーズ
SERIES



WIRE NET & FENCE
朝日スチール工業株式会社

<https://www.asahi-fence.co.jp>



朝日積雪地用フェンス^{シリーズ} SERIES

朝日フェンスを積雪地用にアレンジした強化型。積雪地での使用に耐えるべく、より進化した各フェンスがよりよい空間づくりの幅をさらに広げました。

Contents

施工例紹介	—————	2
仕様・特長	—————	3
積雪地用 PCフェンス	—————	4
PC-A S型		
積雪地用 ARフェンス	—————	5
AR-A S型		
AR-S S型		
積雪地用 UNフェンス	—————	7
UN-A S型		
UN-S S型		
積雪地用ピケットフェンス	—————	9
PW-S S型		
積雪地用格子ガードフェンス	—————	10
PZ-K-S S型		

PC-AS1800(塗装品) 積雪時

積雪地用

PC-AS1800(塗装品) 雪解後

施工例紹介

積雪地用フェンス SERIES



AR-AS1300



AR-SS1500



UN-AS1900



PC-AS1200



PW-SS1200



PZ-K-SS1100

積雪地用

積雪地用 ARフェンス (樹脂コート製品)

積雪地用フェンス SERIES

カラー

標準色: WH (ホワイト), KB (グレーベージュ), DB (ダークブラウン), LG (ローングリーン), PB (パステルブルー)

受注生産色: GY (グレー), MB (マイルドブラウン), RG (ライトグリーン)

※表示の色は印刷のため実際の色とは若干異なります。

AS型 笠木付



フェンス高さ・スパン別 参考許容積雪深さ

(地盤面からの積雪深さです。) (単位m)

呼称	参考許容積雪深さ		
	2.0mスパン	1.5mスパン	1.0mスパン
AR-AS 900	1.4	2.0	3.9
AR-AS1100	1.6	2.2	4.1
AR-AS1300	1.8	2.4	4.2
AR-AS1600	2.0	2.6	4.5
AR-AS1900	2.3	2.9	4.7

※許容積雪深さは雪質によって大幅に変化しますのでご注意ください。
許容積雪深さは雪密度0.3t/m³の場合です。(荷重は沈降圧です。)
0.3t/m³以外の場合は、お問い合わせください。

SS型 笠木なし



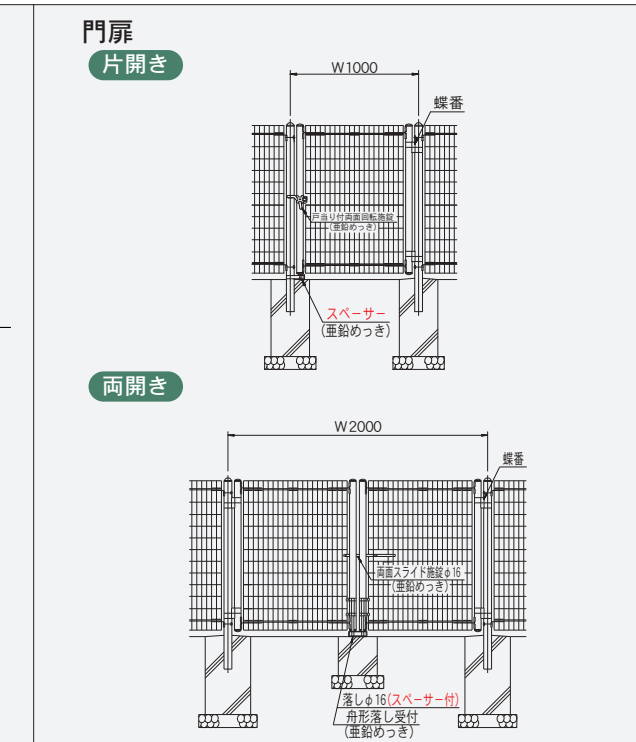
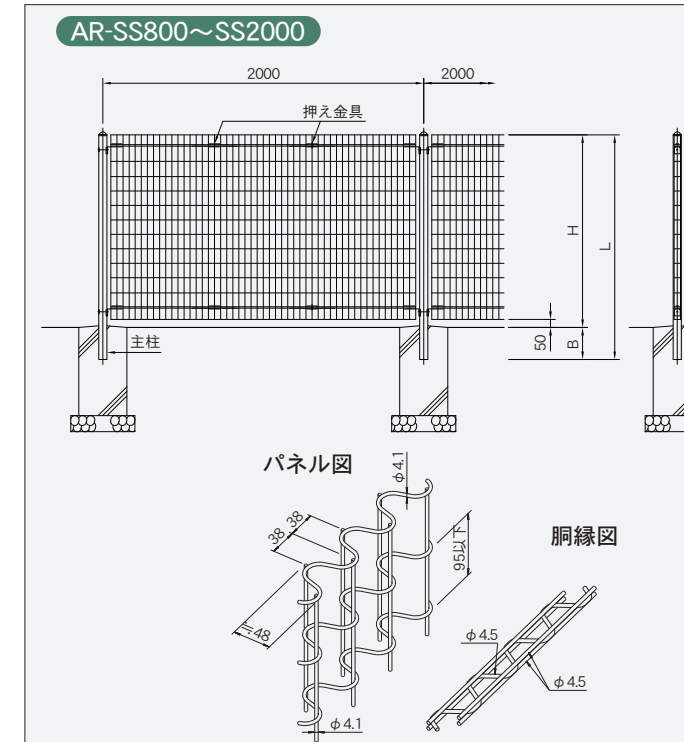
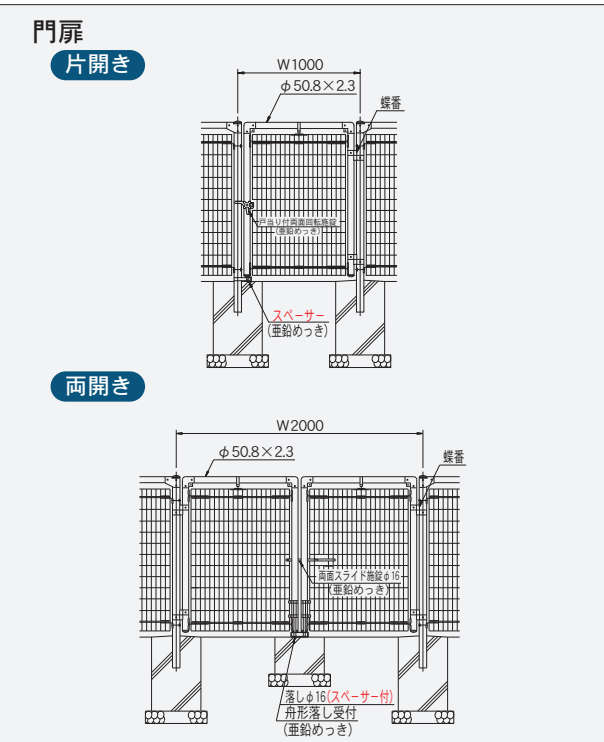
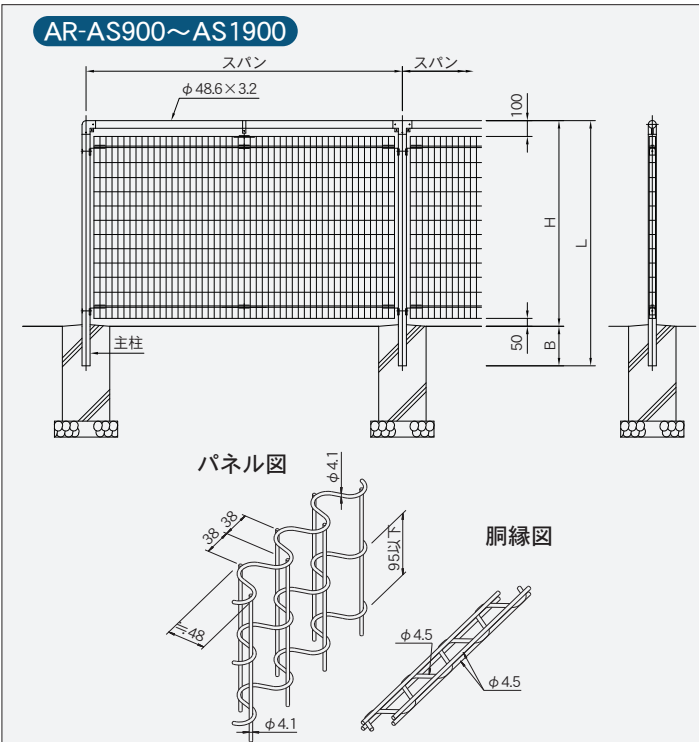
AR-SS型については、高強度タイプも用意しております。
詳細についてはチラシ「積雪地用AR高強度タイプ」を参照ください。

フェンス高さ別 参考許容積雪深さ

(地盤面からの積雪深さです。) (単位m)

呼称	参考許容積雪深さ
AR-SS 800	1.1
AR-SS 900	1.2
AR-SS1000	1.2
AR-SS1200	1.4
AR-SS1500	1.7
AR-SS1800	1.9
AR-SS2000	2.2

※許容積雪深さは雪質によって大幅に変化しますのでご注意ください。
許容積雪深さは雪密度0.3t/m³の場合です。(荷重は沈降圧です。)
0.3t/m³以外の場合は、お問い合わせください。



※各規格の寸法、参考基礎寸法は下の表を参照ください。
※規格によりパネル構成が異なります。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

※門扉は施設部の遊びにより閉時でも門扉は多少前後に動きます。
※**スペーサーは沈降圧を防ぐため必ず使用してください。**
※大型門扉・引戸の製作もできます。お問い合わせください。
※参考基礎寸法は価格表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

※各規格の寸法、参考基礎寸法は下の表を参照ください。
※オプションとして球キャップ付も製作できます。お問い合わせください。
※規格によりパネル構成が異なります。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

※門扉は施設部の遊びにより閉時でも門扉は多少前後に動きます。
※**スペーサーは沈降圧を防ぐため必ず使用してください。**
※大型門扉・引戸の製作もできます。お問い合わせください。
※参考基礎寸法は価格表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

規格・寸法・参考基礎

呼称	寸法 高さ (mm) (H)	主 柱 (mm)			単位質量 (kg/m)	参 考 基 礎 寸 法 (mm)							
		規格	※(L)	埋込 (B)		積 雪 地			積 雪 寒 冷 地				
						2.0mスパン	1.5mスパン	1.0mスパン	2.0mスパン	1.5mスパン	1.0mスパン		
AR-AS 900	900	φ50.8×2.3	1150	250	10.1	10.9	12.5	□300×300	□350×300	□400×300	□300×500	□350×400	□400×400
AR-AS1100	1100	φ50.8×2.3	1350	250	11.1	12.0	13.8	□300×300	□350×300	□400×300	□300×550	□350×450	□400×400
AR-AS1300	1300	φ50.8×2.3	1550	250	12.1	13.0	15.1	□300×300	□350×300	□400×300	□300×600	□350×500	□400×400
AR-AS1600	1600	φ50.8×2.3	1850	250	13.8	14.9	17.4	□300×350	□350×300	□400×300	□300×650	□350×550	□400×450
AR-AS1900	1900	φ50.8×2.3	2200	300	16.3	17.5	20.3	□300×450	□350×350	□400×350	□350×700	□350×650	□400×500

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※積雪寒冷地用の基礎寸法は、凍土深さ30cmと仮定した場合の参考寸法です。
※(L)の寸法は主柱パイプ長さにジョイントによる高さ加算分を含めた長さです。

規格・寸法・参考基礎

呼称	寸法 高さ (mm) (H)	主 柱 (mm)			単位質量 (kg/m)	参 考 基 礎 寸 法 (mm)	
		規格	全長 (L)	埋込 (B)		積 雪 地	積 雪 寒 冷 地
AR-SS 900	900	φ50.8×1.6	1102	200	6.0	□200×450	□300×500
AR-SS1000	1000	φ50.8×1.6	1202	200	6.5	□200×450	□300×500
AR-SS1200	1200	φ50.8×1.6	1402	200	7.4	□200×450	□300×550
AR-SS1500	1500	φ50.8×1.6	1752	250	9.1	□200×450	□300×600
AR-SS1800	1800	φ50.8×1.6	2102	300	11.5	□250×450	□400×600
AR-SS2000	1970	φ50.8×1.6	2272	300	12.9	□250×450	□400×650

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※積雪寒冷地用の基礎寸法は、凍土深さ30cmと仮定した場合の参考寸法です。

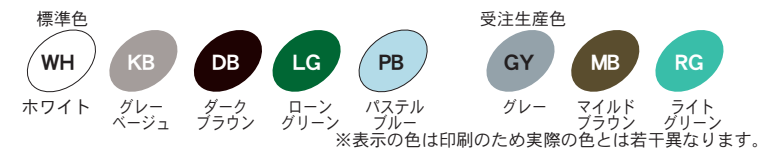
積雪地用

積雪地用

積雪地用 UNフェンス (樹脂コート製品)

積雪地用フェンス SERIES

カラー



AS型 50・40シリーズ

笠木付



フェンス高さ・スパン別 参考許容積雪深さ

(地盤面からの積雪深さです。) (単位m)

呼称	参考許容積雪深さ		
	2.0mスパン	1.5mスパン	1.0mスパン
UN-AS 900	1.5	2.1	3.9
UN-AS1100	1.6	2.2	4.1
UN-AS1300	1.8	2.4	4.3
UN-AS1600	2.1	2.7	4.6
UN-AS1900	2.4	3.0	4.8

※許容積雪深さは雪質によって大幅に変化しますのでご注意ください。
許容積雪深さは雪密度0.3t/m³の場合です。(荷重は沈降圧です。)
0.3t/m³以外の場合は、お問い合わせください。

SS型 50・40シリーズ

笠木なし



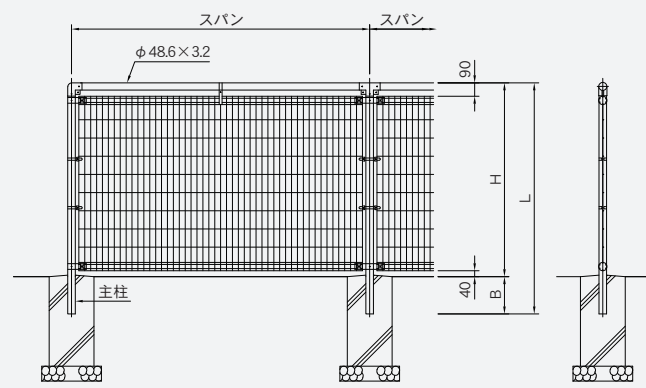
フェンス高さ別 参考許容積雪深さ

(地盤面からの積雪深さです。) (単位m)

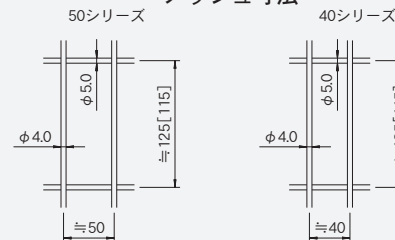
呼称	参考許容積雪深さ
UN-SS 800	1.2
UN-SS1000	1.4
UN-SS1200	1.6
UN-SS1500	1.9
UN-SS1800	2.2
UN-SS2000	2.3

※許容積雪深さは雪質によって大幅に変化しますのでご注意ください。
許容積雪深さは雪密度0.3t/m³の場合です。(荷重は沈降圧です。)
0.3t/m³以外の場合は、お問い合わせください。

UN-AS900~AS1900

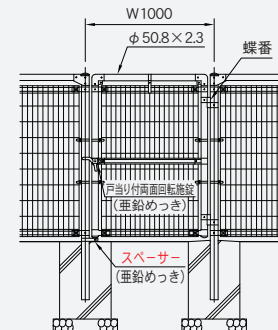


メッシュ寸法

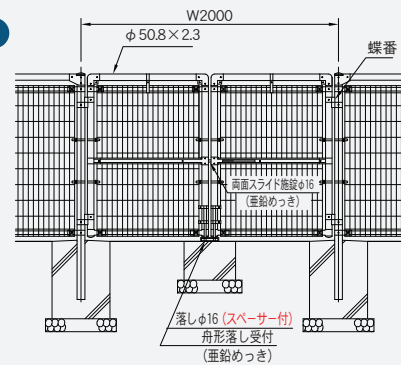


門扉

片開き

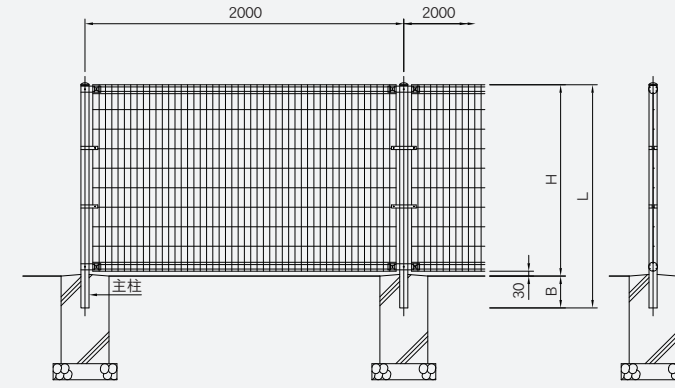


両開き

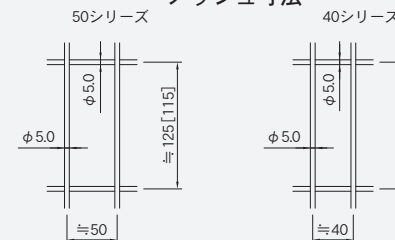


※門扉は施錠部の遊びにより閉時でも門扉は多少前後に動きます。
※**スペーサーは沈降圧を防ぐため必ず使用してください。**
※大型門扉・引戸の製作もできます。お問い合わせください。
※参考基礎寸法は価格表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

UN-SS800~SS2000

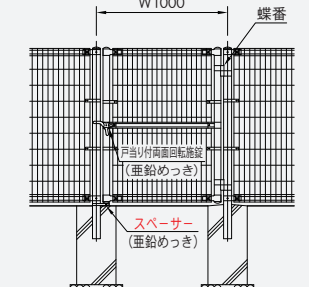


メッシュ寸法

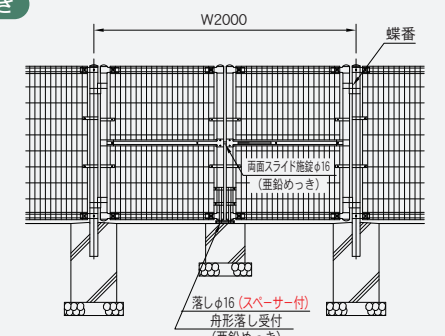


門扉

片開き



両開き



※門扉は施錠部の遊びにより閉時でも門扉は多少前後に動きます。
※**スペーサーは沈降圧を防ぐため必ず使用してください。**
※大型門扉・引戸の製作もできます。お問い合わせください。
※参考基礎寸法は価格表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

規格・寸法・参考基礎

呼称	寸法 高さ (mm) (H)	主柱 (mm)			単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)							
		規格	※(L)	埋込 (B)		積雪地			積雪寒冷地				
						2.0mスパン	1.5mスパン	1.0mスパン	2.0mスパン	1.5mスパン	1.0mスパン		
UN-AS 900	900	φ50.8×2.3	1150	250	9.5 (9.9)	10.2 (10.7)	12.0 (12.3)	□300×300	□350×300	□400×300	□300×500	□350×400	□400×400
UN-AS1100	1100	φ50.8×2.3	1350	250	10.3 (10.8)	11.1 (11.7)	13.1 (13.5)	□300×300	□350×300	□400×300	□300×550	□350×450	□400×400
UN-AS1300	1300	φ50.8×2.3	1550	250	11.1 (11.7)	12.0 (12.7)	14.4 (14.7)	□300×300	□350×300	□400×300	□300×600	□350×500	□400×400
UN-AS1600	1600	φ50.8×2.3	1850	250	12.5 (13.2)	13.5 (14.3)	16.2 (16.7)	□300×350	□350×300	□400×300	□300×650	□350×550	□400×450
UN-AS1900	1900	φ50.8×2.3	2200	300	14.8 (15.8)	16.1 (17.1)	18.9 (19.6)	□300×450	□350×350	□400×350	□350×700	□350×650	□400×500

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※積雪寒冷地用の基礎寸法は、凍土深さ30cmと仮定した場合の参考寸法です。(50・40シリーズ共に同じです。)*単位質量()内は、40シリーズの値です。
※(L)の寸法は主柱パイプ長さジョイントによる高さ加算分を含めた長さです。

規格・寸法・参考基礎

呼称	寸法 高さ (mm) (H)	主柱 (mm)			単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)				
		規格	全長 (L)	埋込 (B)		積雪地		積雪寒冷地		
						50シリーズ	40シリーズ	50シリーズ	40シリーズ	
UN-SS 800	800	φ50.8×1.6	1002	200	6.3	6.9	□250×450	□250×450	□250×500	□250×500
UN-SS1000	1000	φ50.8×1.6	1202	200	7.2	7.9	□250×450	□250×450	□300×500	□300×500
UN-SS1200	1200	φ50.8×1.6	1402	200	8.1	9.0	□250×450	□250×450	□300×550	□300×550
UN-SS1500	1500	φ50.8×2.3	1752	250	10.3	11.4	□250×450	□250×450	□300×600	□300×600
UN-SS1800	1800	φ50.8×2.3	2102	300	12.0	13.3	□250×450	□250×450	□350×600	□400×600
UN-SS2000	2000	φ50.8×2.3	2302	300	12.9	14.3	□250×450	□250×450	□400×600	□400×650

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※積雪寒冷地用の基礎寸法は、凍土深さ30cmと仮定した場合の参考寸法です。

積雪地用ピケットフェンス (樹脂コート製品)

積雪地用フェンス SERIES

カラー 標準色 受注生産色

WH KB DB GY MB SK

ホワイト グレー ベージュ ダーク ブラウン グレー マイルド ブラウン サテンブラック (低光沢)

※表示の色は印刷のため実際の色とは若干異なります。

SS型 笠木なし



PW-SS1200

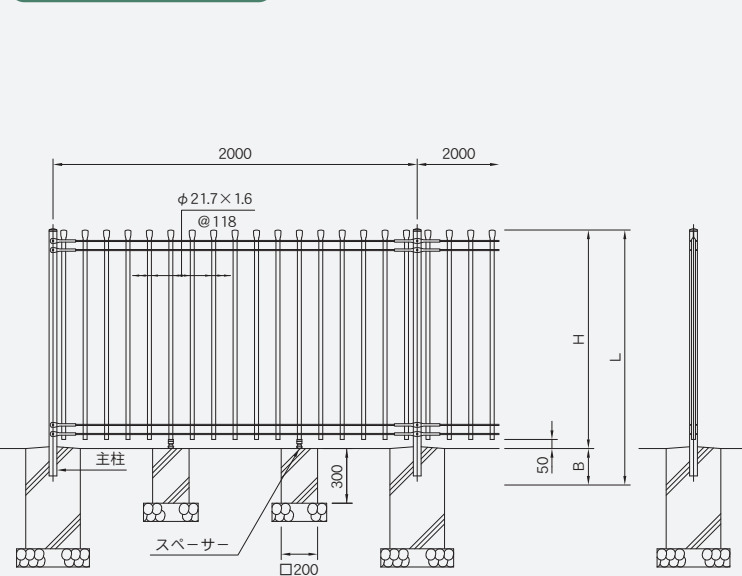
フェンス高さ別 参考許容積雪深さ

(地盤面からの積雪深さです。)(単位m)

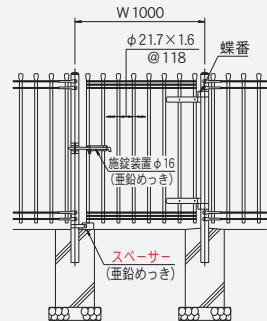
呼称	参考許容積雪深さ
PW-SS 600	1.4
PW-SS 900	1.7
PW-SS1000	1.8
PW-SS1200	2.0
PW-SS1500	2.3
PW-SS1800	2.6

※許容積雪深さは雪質によって大幅に変化しますのでご注意ください。
許容積雪深さは雪密度0.3t/m³の場合です。(荷重は沈降圧です。)
0.3t/m³以外の場合は、お問い合わせください。

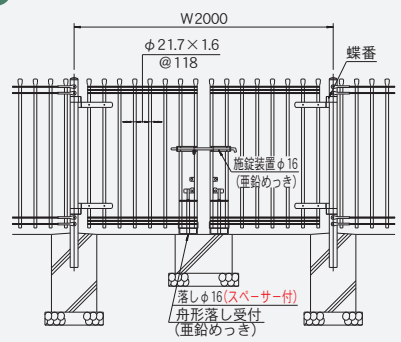
PW-SS600~SS1800



門扉 片開き



両開き



※各規格の寸法、参考基礎寸法は下の表を参照ください。
※オプションとして球キャップ付も製作できます。お問い合わせください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

※門扉は施工部の遊びにより閉時でも門扉は多少前後に動きます。
※**スペーサーは沈降圧を防ぐため必ず使用してください。**
※大型門扉・引戸の製作もできます。お問い合わせください。
※参考基礎寸法は価格表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

規格・寸法・参考基礎

呼称	寸法	高さ (mm) (H)	主柱 (mm)			単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)	
			規格	全長 (L)	埋込 (B)		積雪地	積雪寒冷地
PW-SS 600		600	φ42.7×2.3	750	150	6.9	□200×450	□250×450
PW-SS 900		900	φ42.7×2.3	1050	150	9.2	□200×450	□250×500
PW-SS1000		1000	φ42.7×2.3	1150	150	9.9	□200×450	□300×500
PW-SS1200		1200	φ42.7×2.3	1350	150	11.5	□200×450	□300×550
PW-SS1500		1500	φ42.7×2.3	1750	250	14.3	□200×450	□350×600
PW-SS1800		1800	φ50.8×2.3	2100	300	17.3	□250×450	□400×600

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※積雪寒冷地用の基礎寸法は、凍土深さ30cmと仮定した場合の参考寸法です。

積雪地用格子ガードフェンス (樹脂コート製品)

積雪地用フェンス SERIES

カラー 標準色 受注生産色

WH KD KB

ホワイト 景観ブラウン グレーベージュ (景観ベージュ)

※表示の色は印刷のため実際の色とは若干異なります。
※景観色については「景観に配慮した道路附属物等ガイドライン」に対応しています。

防護柵の設置基準・同解説(P種)準拠



PZ-K-SS1100

フェンス高さ別 参考許容積雪深さ

(地盤面からの積雪深さです。)(単位m)

呼称	参考許容積雪深さ
PZ-K-SS 800	2.0
PZ-K-SS1100	2.3

※許容積雪深さは雪質によって大幅に変化しますのでご注意ください。
許容積雪深さは雪密度0.3t/m³の場合です。(荷重は沈降圧です。)
0.3t/m³以外の場合は、お問い合わせください。

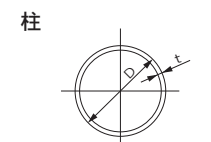
フリーパネルのため現地にて簡単に勾配に対応(勾配角度30度まで)

※勾配角度30度以上については弊社までご相談ください。
※勾配角度が12度未満用と12度~30度用では、柱形状が異なります。

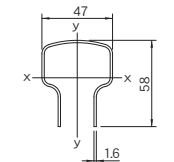
PZ-K-SSタイプでも、丸格子柵の斜視界を良くした視界良好型(つぶしパイプ)も製作できます。
カタログ「歩道用防護柵シリーズ」を参照ください。

断面性能

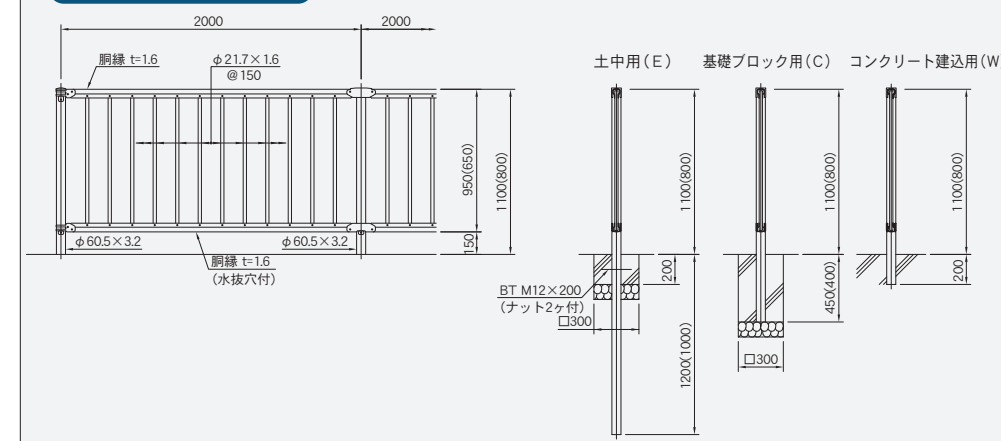
項目	単位	外径	厚さ	断面積	単位質量	断面二次モーメント		断面二次半径		断面係数	
						I x cm ⁴	I y cm ⁴	i x cm	i y cm	Z x cm ³	Z y cm ³
柱		60.5	3.2	5.760	4.52	23.7	2.03	7.84			
格子胴縁		(47X58)	1.6	2.58	2.03	8.43	7.28	1.80	1.67	2.43	3.06



胴縁断面図



PZ-K-SS800・SS1100



※オプションとして球キャップ付も製作できます。
お問い合わせください。
※各規格の寸法は下の表を、参考基礎寸法は上図を参照ください。

規格・寸法

種類	構造	柵高 (mm)	呼称	支柱 (mm)			パネル寸法 (mm)	単位質量 (kg/m)
				規格寸法	支柱間隔	埋込		
横断防止柵 転落防止柵	センタータイプ	800	PZ-K-SS 800-C	W	φ60.5×3.2×1000	2000	200	10.3
				E	φ60.5×3.2×1200	2000	400	10.8
				E	φ60.5×3.2×1800	2000	1000	12.3
		1100	PZ-K-SS 1100-C	W	φ60.5×3.2×1300	2000	200	12.4
				C	φ60.5×3.2×1550	2000	450	13.0
				E	φ60.5×3.2×2300	2000	1200	14.8

※Wはコンクリート建込用、Cは基礎ブロック用、Eは土中用を示します。

積雪地用

! 注 意

- 当該製品は、強度について配慮の上、設計・製造しておりますが、原則として積雪地における平地での困障としての使用を目的とした製品です。また、荷重条件に制限があります。目的および制限を超えと思わぬ事故につながる可能性があります。
- 屋上・高台・その他強風地域等で使用しないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 当該製品に看板・防風ネット・つた・その他空気抵抗が生じるものを取り付けしないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 手すり・ガードフェンス・転落防止柵・その他特別な強度を必要とする目的に使用される場合には、別途製品を用意しております。
- フェンスの参考許容積雪深さ(各ページに記載)を十分考慮したうえ、ご使用ください。
- 斜面雪圧荷重がかかる場合や、柵上部から雪が落下するような場所に使用される場合にはお問い合わせください。
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますのでご注意ください。設置場所環境(公害・塩害・水害等)を調査の上、仕様を決定してください。
- 亜鉛めっき製品は、屋外に積み重ねたままの保管やシート掛けしたままの保管をすると、雨水との長時間の接触や多湿による結露などにより白さびが発生し、製品外観の低下につながる可能性があります。ただし、白さびは防食の性能には悪影響を及ぼさないため、補修などは不要です。(JIS H8641参照)
- 腐食性ガス・海水・砂塵にさらされるような環境では、短期間のうちに使用に耐えない状態になることがあります。
- グラウンド等、土の転圧時に塩水または塩化カルシウム(通称塩カル)を散布する場合があります。この時めっきに付着すると、短時間でめっき表面が腐食され寿命が短くなります。
- フェンス柱地際部の処理はモルタル充てんを十分にし、基礎天端に水切り勾配を必ず付けてください。また、基礎天端が土中に埋まる場合にはコンクリートで保護し水切り勾配を付けるか、弊社指定の保護テープを巻いて土との接触がないようにしてください。地際部に水が溜まったり、柱が土と直接接した状態では、めっきや塗装が早期に侵されます。(基礎天端が土中に埋まる場合には強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 弊社製品に関するご不明点の確認・ご相談に関しましては、各地区の弊社営業担当が対応させていただきます。何なりとお問い合わせください。

[製 造 品 目]

U N フェンス	A R フェンス	F M フェンス	ピケットフェンス
エバニューフェンス	目かくしフェンス	遮音フェンス	P C フェンス
バックネット	防球窓枠フェンス	S・P防球フェンス	ガードパイプ
ガードフェンス	格子フェンス	カーस्टップ	メッシュトレリス
U N トレリス	チェーンフェンス	ガーデンフェンス	ゴミステーション
手すり	積雪地用フェンス	ストーンガード	防風防雪柵
高らんパイプ	歩鋼板	門扉・引戸	鉄網設計製品

WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

お問い合わせ、ご相談は下記までお願いいたします。

本 社	☎(087)833-5151(代)	〒760-8529 高松市花園町1丁目2番29号
四国営業部直通	(第1課) ☎(087)835-8730 FAX(087)835-8720	
	(第2課) ☎(087)835-8700 FAX(087)835-8720	
中国営業部直通	(第1課) ☎(087)835-8820 FAX(087)835-8835	
	(第2課) ☎(087)835-8850 FAX(087)835-8835	
東 京 支 社	(第1営業部) ☎(03)3239-4815 FAX(03)3239-4720	〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6(あいおいニッセイ同和損保 二番町ビル)
	(第2営業部) ☎(03)3239-4818 FAX(03)3239-4720	
	(第3営業部) ☎(03)3239-4840 FAX(03)3239-4460	
大 阪 支 店	(第1営業部) ☎(06)6244-1910 FAX(06)6244-1911	〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町3-5-12(御堂筋本町アーバンビル)
	(第2営業部) ☎(06)6244-1920 FAX(06)6244-1921	
	(第3営業部) ☎(06)6244-1950 FAX(06)6244-1951	
九 州 支 店	(第1営業部) ☎(092)471-7621 FAX(092)471-7623	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-1(日本生命博多南ビル)
	(第2営業部) ☎(092)471-7622 FAX(092)471-7624	
名古屋営業所	☎(052)932-3500 FAX(052)932-3510	〒461-0001 名古屋市中区泉2-27-14(関電不動産高岳ビル)
仙台営業所	☎(022)263-1790 FAX(022)263-1791	〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-1(青葉通プラザ)
工 場		多度津・西港・丸亀・高南・香東・坂出

<注記>製品の品質向上のため、予告なく製品仕様を一部変更する事があります。